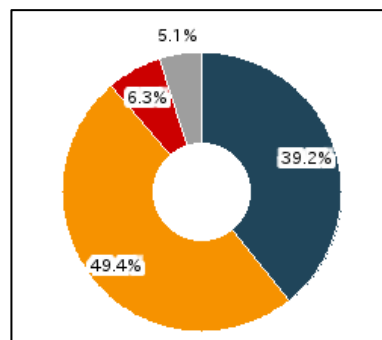


令和3年度学校評価アンケート集計

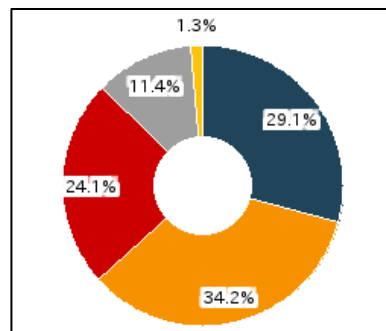
1 お子さんの生活に関して

- そう思う
- どちらかといえばそう思う
- どちらかといえばそう思わない
- そう思わない
- わからない

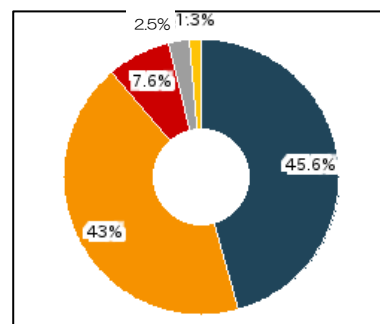
(1) お子さんは学校生活を楽しんでいると感じますか。



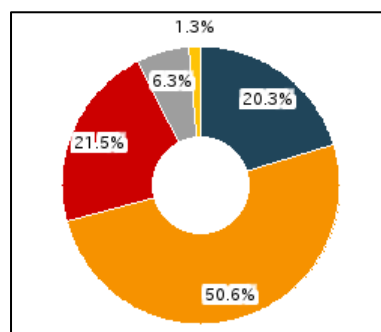
(2) お子さんは、家庭学習（課題や予習・復習等への取り組み）をする習慣が身についていると感じますか。



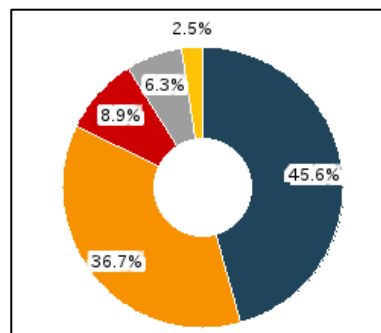
(3) お子さんは、授業や学校行事に一生懸命取り組んでいると感じますか。



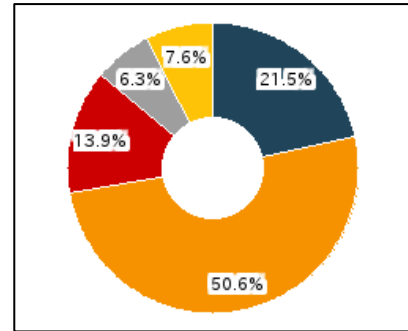
(4) お子さんは、進んで考え、自ら実行する力が身についていると感じますか。



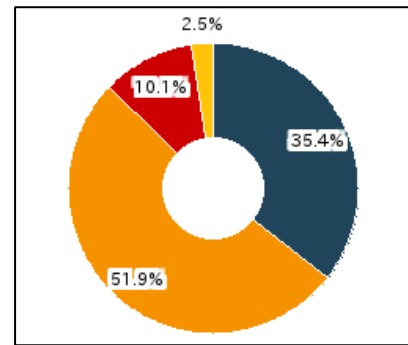
(5) お子さんは、学校での生活の様子や友達のことを家族に話していますか。



- (6) お子さんは、八名中学校で取り組んでいる「き・そう・あ・じ」を意識した生活が身についていますか



- (7) お子さんは、SNS等の危険性を理解し、通信機器を安全に使用していますか。



お子さんの生活に関して

設問(1)では、楽しく学校に通っているとの回答が約4割、どちらかといえばそう思うを含めると9割弱となっています。昨年度と比較すると、そう思う割合が若干低くなっています。そう思わない、どちらかといえばそう思わないとの回答が1割あります。学校生活の中で、一人一人の生徒の居場所づくりをこれからも進めていくとともに、教育活動全般において、生徒一人一人にとって有益なものになるようにする必要があります。

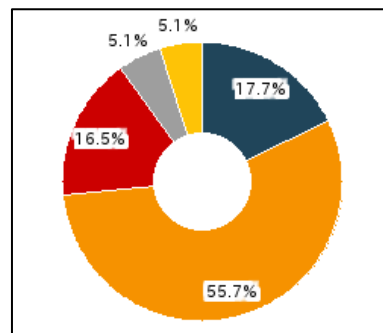
設問(3)で授業や学校行事に一生懸命取り組んでいる割合が高い反面、設問(2)の家庭学習や設問(4)の自ら実行する力に関して、そう思う、どちらかと言えばそう思うの割合が低いことが分かります。主体性をもって自ら進んで学びに向かう姿勢が身につくように授業を改善していく必要があります。

設問(5)からは、家庭内で学校や友達のことが話題になっていることがわかります。

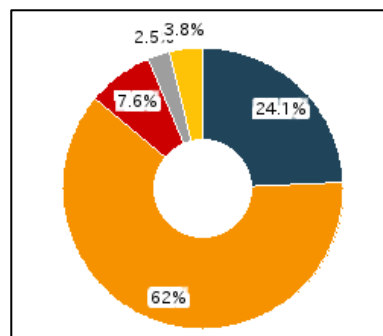
設問(6)の社会性を養う基本的な事項として八名中学校で取り組んでいる「き・そう・あ・じ」の取組は、7割程度の定着率です。今後も、ノーチャイムでの生活や、場や状況に応じた着こなし、あいさつなどの重要性を生徒とともに考えながら、活動を進めていきます。

2 学校の取り組みに関して

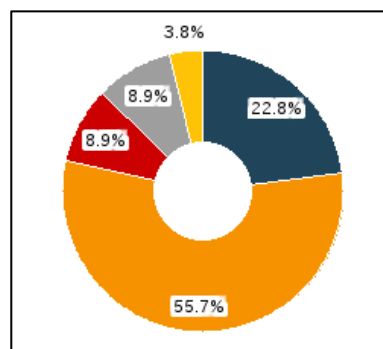
- (1) 学校は、授業を通して学力の向上に努めていると感じますか



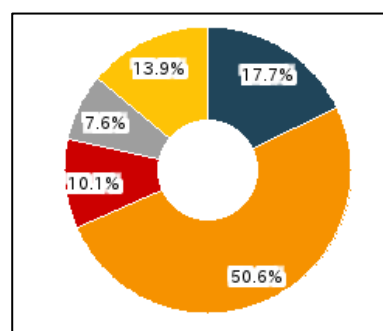
- (2) 学校は、授業や行事、部活動、学校生活を通して、豊かな心の育成に努めていると感じますか。



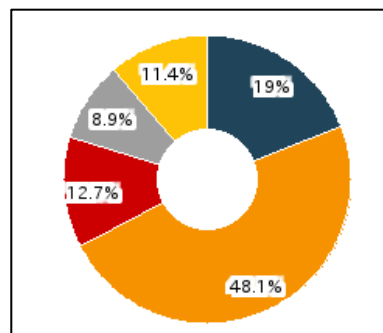
- (3) 学校は、授業や行事、部活動、学校生活を通して、体力の向上に努めていると感じますか。



- (4) 教師は、生徒が意欲的に学べるように指導方法を工夫していると感じますか。



- (5) 教師は、生徒一人一人のことを理解した上で適切な指導をしていると感じますか。



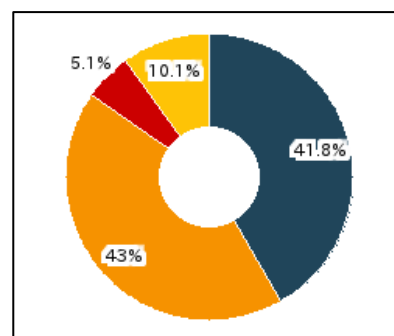
学校の取組に関して1

設問(2)の豊かな心の育成に関しては、9割に近い方がそう思う、どちらかといえばそう思うと回答していることから、おおむね学校の取組を理解していただいていると感じます。今後も、学校における活動の意義を十分に検討して、生徒の心に響く活動を進めていきたいと考えます。

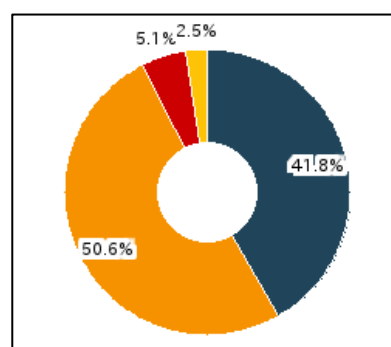
設問(1)の、学力向上に関する学校の取組に関しては、そう思う、もしくはどちらかといえばそう思うと回答された方が7割程度となっています。また、設問(4)の教師の指導方法の工夫、ならびに設問(5)の生徒一人一人を理解した指導に関しては、そう思う、どちらかといえばそう思うと回答された方が7割に達していません。授業改善の必要性を強く感じます。現在、「主体的に学ぶ生徒の育成」を主題として学校全体で授業改善に取り組んでいますが、より、個の資質能力を育む学びの場を作っていかなければならないと感じます。同時に、個の理解に応じた適切な課題設定を行い、生徒一人一人が主体的に学びに向かうことができるように工夫が必要と感じます。

また、設問(4)(5)においては、わからないと回答した方が1割以上みえます。本校が進めている授業研究についてご理解いただけるよう努め、実際の授業の様子を見ていただける機会を作っていきたいと考えます。

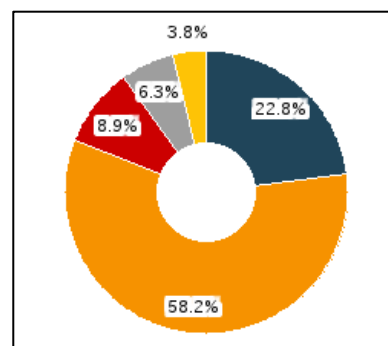
- (6) 学校は、保護者からの連絡や相談に適切に対応していますか。



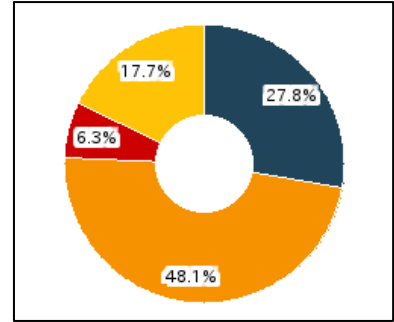
- (7) 学校は、新型コロナウイルス感染拡大防止に対して適切な学習環境を整え、教育活動を進めていると感じますか。



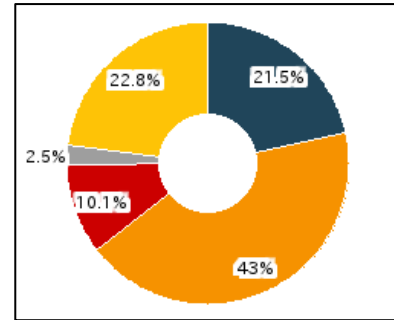
- (8) 学校からの連絡や学年通信、ホームページ等で、学校の様子がよくわかりますか。



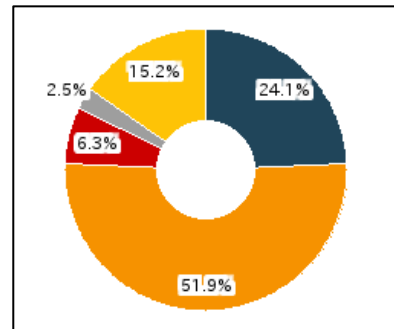
(9) 学校は、避難訓練や交通安全指導等を通して、自然災害や人災に対して、自分の身を守るための指導に取り組んでいると感じますか。



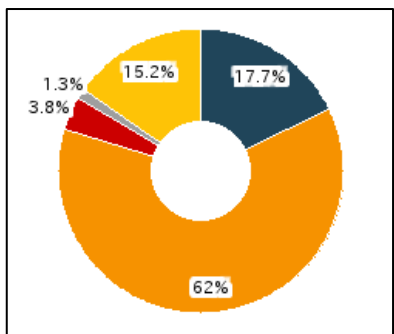
(10) 学校は、こども園、小学校や高校と連携をして、教育活動を進めていると感じますか。



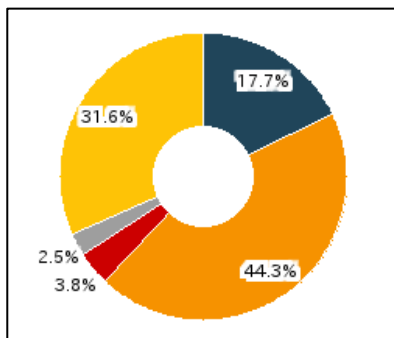
(11) 学校は、社会に開かれた学校づくりを進め、家庭や地域と連携して生徒を育てようとしていると感じますか。



(12) 学校は、人・自然・歴史や文化を活かした教育活動を行っていると感じますか。



(13) 学校は、以下のようなグランドデザインを基に教育活動を進めていると感じますか。



学校の取組に関して2

設問(7)の新型コロナウイルスへの対応に関しては、9割を超える方がそう思う、どちらかといえばそう思うと回答しています。保健だより等で対応策を具体的に示したことで、学校の対応をご理解いただけたものと考えます。今のところは、予防意識の高まりのおかげで感染は広がっていません。今後も感染対策を徹底し、感染者が発生しても教育活動が滞らないように対策をとっていきたいと考えます。

設問(9)の自分の身を守る指導に関しては、命にかかわる非常に大切な事柄なので、継続して指導していく必要があると感じています。

設問(8)の学校ホームページに関しては、主だった活動に関して随時更新しています。これからも学校の様子を知らせる手段として継続していきます。

設問(6)の保護者からの連絡相談への対応に関しては、8割を超える方がそう思う、どちらかといえばそう思うと回答しています。学校としては、一人一人に丁寧な対応を心掛けていますが、不十分な面も多々あると感じます。今後も丁寧な対応に心掛けていきたいと感じます。

設問(10)(11)の小学校やこども園との連携や地域との連携に関しては、社会に開かれた教育課程を実現するためには積極的な推進が求められます。しかし、コロナ禍ゆえに他者との関りを極めて限定的にする必要があると考えます。

設問(12)の地域の人、自然、歴史、文化の活用に関しては、生徒の学びを深めるための大切な要素となっています。今年度は、地域にゆかりのある人を招いて講演会を実施しました。その内容は生徒の心に響くものとなりました。今後も地域の教育的な素材の活動を推進していきますが、生徒の学びの必然性を最優先して適切な地域教材活用に努めたいと考えます。

設問(13)のグランドデザインに関しては、わからないとの回答が多くありました。周知が足りないことを実感しています。年度のはじめには八名中学校が目指す教育活動について説明する機会を設け、随時、活動の報告をしていきたいと考えます。